

5 大学院FD活動報告

1. はじめに

大学院FD委員会では、2021年度に下記3点について取り組むことを目的とした。

- 1) 外部講師による講演会の開催
- 2) 大学院生へのアンケート調査と情報交換会の実施
- 3) 博士後期課程の学生に対するプレFDの実施

以下に、実施状況の概要を報告する。

2. 実施状況報告

1) 外部講師による講演会の開催

国際保健領域について、外部講師による講演会を下記のとおり実施した。多くの質問があり、活発な討論が行われた。

日時：2022年2月12日（土）14：30～16：30

会場：本学4号館421、422講義室、WEB同時開催

講師：丸井英二先生

人間総合科学大学人間科学部教授・本学客員教授

演題：「病院」はいつ、どのように成立したのか（世界の変化と健康から読み解く）

参加者数：本学大学院担当教員、大学院生および本学教職員 32名



2) 大学院生へのアンケート調査と情報交換会の実施

例年の通り、大学院生の声を聴くアンケート調査を下記のとおり実施した。新型コロナウイルス感染症の影響により、教員と大学院生との情報交換会はやむを得ず中止した。

○2021年度大学院生の声を聴くアンケート調査と結果の概要

<実施期間と実施方法>

2022年2月16日（水）～2月28日（月）

従来通り、メールにアンケート用紙を添付して実施

<設問は下記の通り>

1. 全学生に共通する質問

- 1-1 カリキュラムや研究指導で大学院生への配慮は十分ですか。要望はありますか。
- 1-2 研究指導体制について要望はありますか。
- 1-3 大学で利用可能な文献データベースや図書について、例として検索案内等などの要望はありますか。
- 1-4 大学院講義室、院生室、その他大学院関連施設・研究設備についての要望はありますか。
- 1-5 院生生活の経済的基盤について大学の配慮は十分ですか。
- 1-6 学会等への出席に際し、大学からの経済的な支援は十分ですか。
- 1-7 その他、大学院生活を送る上での要望はありますか。
- 1-8 (修士課程の方のみ) 本学の大学院博士後期課程に進学したいと思いますか。

2. 最終(修了予定)学年の学生に対する質問

- 2-1 授業時間割や中間報告等の年間スケジュールについて、要望はありますか。
- 2-2 大学院修了後の進路、就職について、大学のサポートは十分ですか。

3. その他、どんなことでも、自由にご意見ご要望をお書きください。

<結果概要は下記の通り>

○回収率

博士後期課程 7/11 名、63.6%

修士課程 3/6 名、50%

○学生からの特段の要望やすぐに対応すべき事案はなかった。設問 1-3 についての要望に対しては、2022 年 4 月に、本学 HP からのアクセス方法や図書館への文献依頼方法を大学院生全員へメール配信によって回答した。なお、アンケート集計結果については、個人情報保護の観点から公表しない。大学院は在籍数が少ないため、慎重に配慮する必要がある。

<今後に向けての課題>

今後 Forms などを用いる WEB 形式の調査を検討したい。

3) 博士後期課程の学生に対するプレ FD の実施

本件については、2019 年度第 14 回研究科委員会において下記のように決定している。

「プレ FD の実施又は情報提供の努力義務化 については、無料で利用できる京都 FD 開発推進センター HP や 科学 技術振興機構 HP の情報を 4 月のオリエンテーションにて学生に配布する。」

しかし、新型コロナウイルス感染症対応のため、対面のオリエンテーションを開催しなかった
ので、別の機会に ZOOM で情報を提供した。

以上